

○ 本校のミッション（使命、存在意義）

・校訓「よい子 つよい子 西浦っ子」

たくましく心豊かな人づくりを目指す学校

保護者・地域社会から信頼される学校

教職員にとってやりがいのある学校

・教育目標「ゆたかさ たしかさ たくましさのある個性豊かな児童の育成」

○ 当該年度の具体的な学校経営目標・計画

○児童が「学校は、勉強がよく分かり、友達がいて、安全で楽しいところ」と感じる充実した指導や取り組みの実行

- ・学習規律の定着（西浦小スタンダードの活用）
- ・読書活動の推進，言語活動の充実
- ・一人一人が大切にされる望ましい学級集団の形成
- ・縦割り班活動・集会活動・行事の充実
- ・少人数を生かした「分かる」「楽しい」授業
- ・健康教育・食育（弁当の日を取り入れて）の充実

○教職員の人材活用と資質向上

- ・校務分掌の積極的で，責任ある確実な遂行
- ・授業公開，校内研修（算数科を中心に特別支援教育・キャリア教育等も）
- ・自己目標実現に向けた取り組み（面談・自己目標シートの記入と活用）

○保護者・地域との連携強化

- ・情報発信（PTA 総会・役員会，学級懇談会，学校保健委員会，学年便り，HPの充実，「西浦のかけはし」，学校行事等）
- ・地域や校外施設の人材の積極的活用（授業や行事等へのサポート・講師として）
- ・「あいさつ」の向上，地域との協同行事，互いの活動への参加，安全確保

○環境整備

安全確保，落ち着いた教育環境，施設・設備の有効活用，基本的生活習慣の定着

○ 学校の現状と課題

- ・学校は，比較的落ち着いた地域にあり，児童も純朴で素直な子が多いが，言動に幼い面が見られる。保護者や地域と学校が連携を深め，互いの協力のもとに学校教育を推進し，児童の学力や体力の向上を目指していく。
- ・算数科の研究を中心として，教科指導を充実させ，学力向上に向けて全教職員で協力して取り組んでいく。
- ・個別に支援を要する児童が増え，細かい配慮や授業の工夫が求められる。教師の指導力を向上させるとともに，ケース会議などの校内体制を整えていく。
- ・児童虐待見守り対象児も増加傾向にあるため，関係諸機関と連携をとり，教職員の協力体制を整えていく。
- ・西浦学区コミュニティ協議会（婦人会・老人会・子ども会）やPTAが，学校を支えてくださっている。信頼にこたえるよう，連絡を取り合っていく。

